

教育目標：『自らの生き方を創る子どもの育成』



きずな

泉佐野市立佐野台小学校

学校だより 3月号

令和6年3月4日発行



一年をふりかえって

学校の正門近くの畑には菜の花が鮮やかに咲いていて春の訪れを感じます。日に日に校庭の木々のつぼみも膨らみ、3月を迎えました。3月15日には、20名の6年生が卒業式を迎えます。先日行われた、わくわく活動（たてわり）では5年生を中心に6年生に感謝のメッセージを伝えました。卒業までの残りの日々を友達や先生と6年間の思い出を振り返りながら、大切に過ごしてほしいと思います。

どの学年も、この一年の成長には、子どもたち一人ひとりの頑張りと努力が、そして、それらを支えてくれた、たくさんの人の励ましがあったからだと思います。ぜひ、ご家庭でも卒業や進級を前に一年間を振り返り、お子様の成長と一緒に喜んでいただけたらと思います。また、進学・進級への大切な残りの日々、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

月目標 笑顔と元気をふりかえろう



連風鑑賞・ふれあい交流会アルバム寄贈

3月1日（金）に東佐野台地区の福祉委員会の皆さんが、連風を作成し佐野台小学校の運動場で揚げてくれました。1年生の児童は連風に書いてあるキャラクターを指さしたり、揚がっている連風を追いかけたり、大喜びでした。

また今回、東佐野台の中村さんから佐野台小学校の児童とのふれあい交流会の思い出のアルバム3冊をご寄贈いただきました。平成17年から、昔遊びやおもちゃ作り、七夕交流会や戦争体験の聞き取りなど、地域の方との交流の様子がわかる貴重な写真です。写真を見ながら、佐野台小学校の児童は、地域の方に愛され大切にされてきたということを改めて実感することができました。大切に保管させていただきます。ありがとうございました。



体験入学

2月26日に、5年ぶりとなる新入児童の体験入学が行われました。1年生は一つ上の先輩として、年長児にやさしく教えたり、話しかけたりする姿が見られました。一年が経つのが本当に早く感じられます。このような活動を通して、またひとつ成長した子どもたちの姿が見られ嬉しく思いました。

